


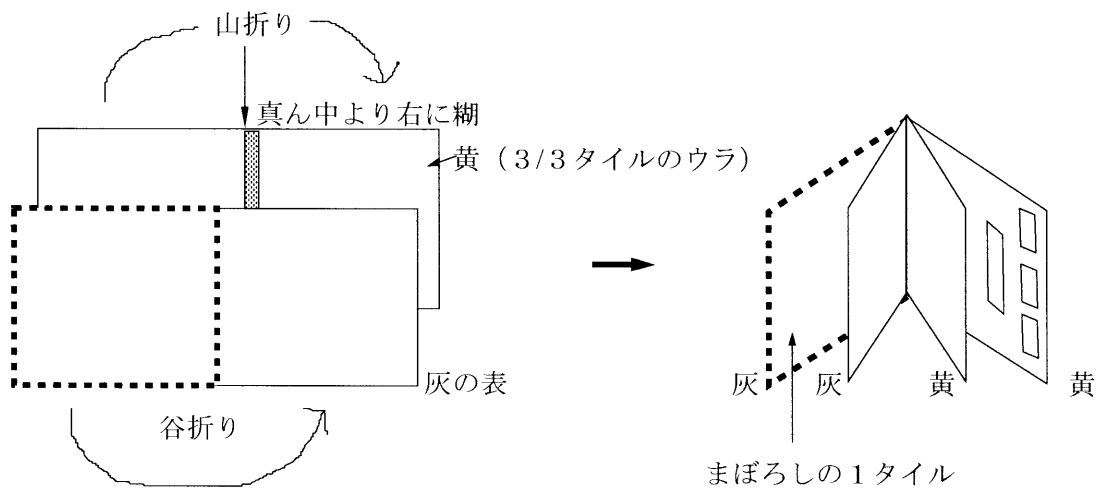
# 分数パタパタタイル(黒板用)の作り方

和歌山・小田富生

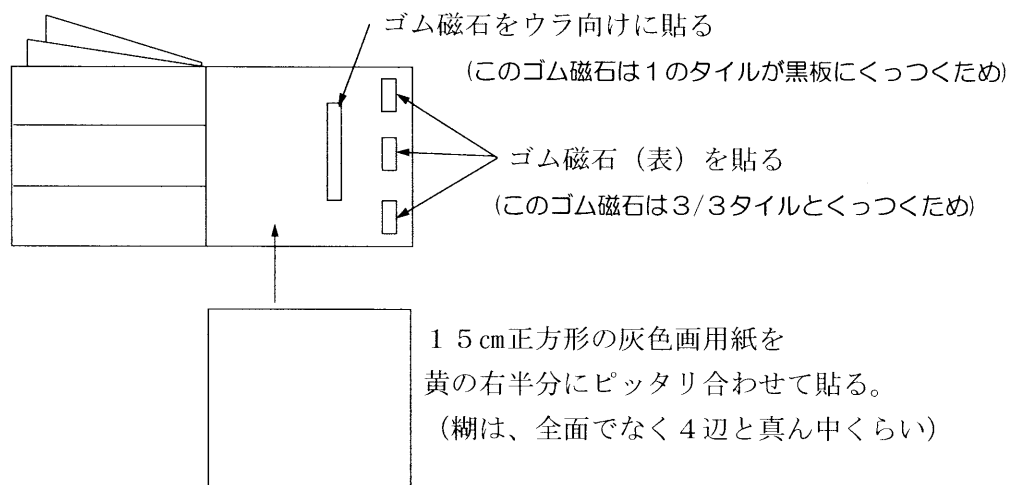
分数パタパタタイルの操作を黒板上でできるように、ゴム磁石やステンレス板をタイルの中に組み込んでみました。図で説明しきれぬかどうか不安ですが…

- ①黄色画用紙 (B4大) に、3/3タイルを「用紙設定B4 (横)」139%に拡大印刷する。
- ②灰色画用紙 (B4大) に、まぼろしの1タイルを「用紙設定B4 (横)」139%に拡大印刷する。
- ③黄と灰を図のようにセットし、ピッタリ重ねて、の部分のみ糊づけ (糊は薄くのばす) をする。

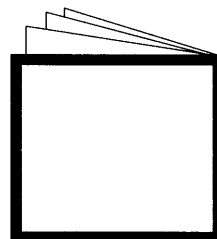
乾いたら、黄は山折り、灰は谷折りで半分に折る。右のような8ページだての冊子のようなになる。



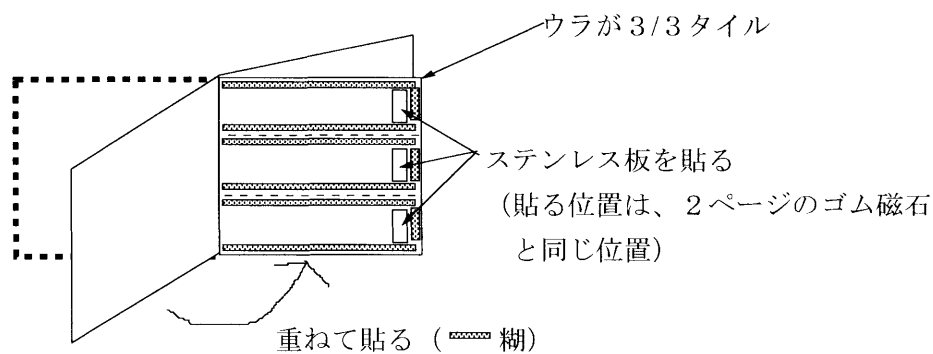
- ④右綴じ8ページの冊子と考えると、2、3ページを開け、1のタイルを作る。



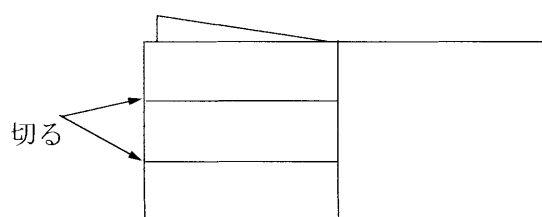
1ページに戻って、1のタイルの枠をマジックで縁取りをする。



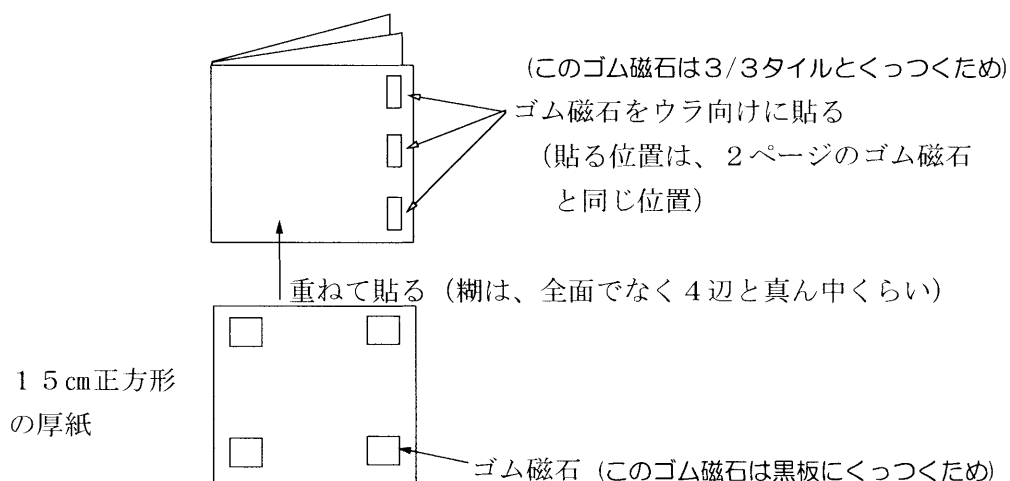
④ 4、5 ページを開けて、3/3を作る。



乾いたら、3ページに戻って3/3タイルを切り離す。



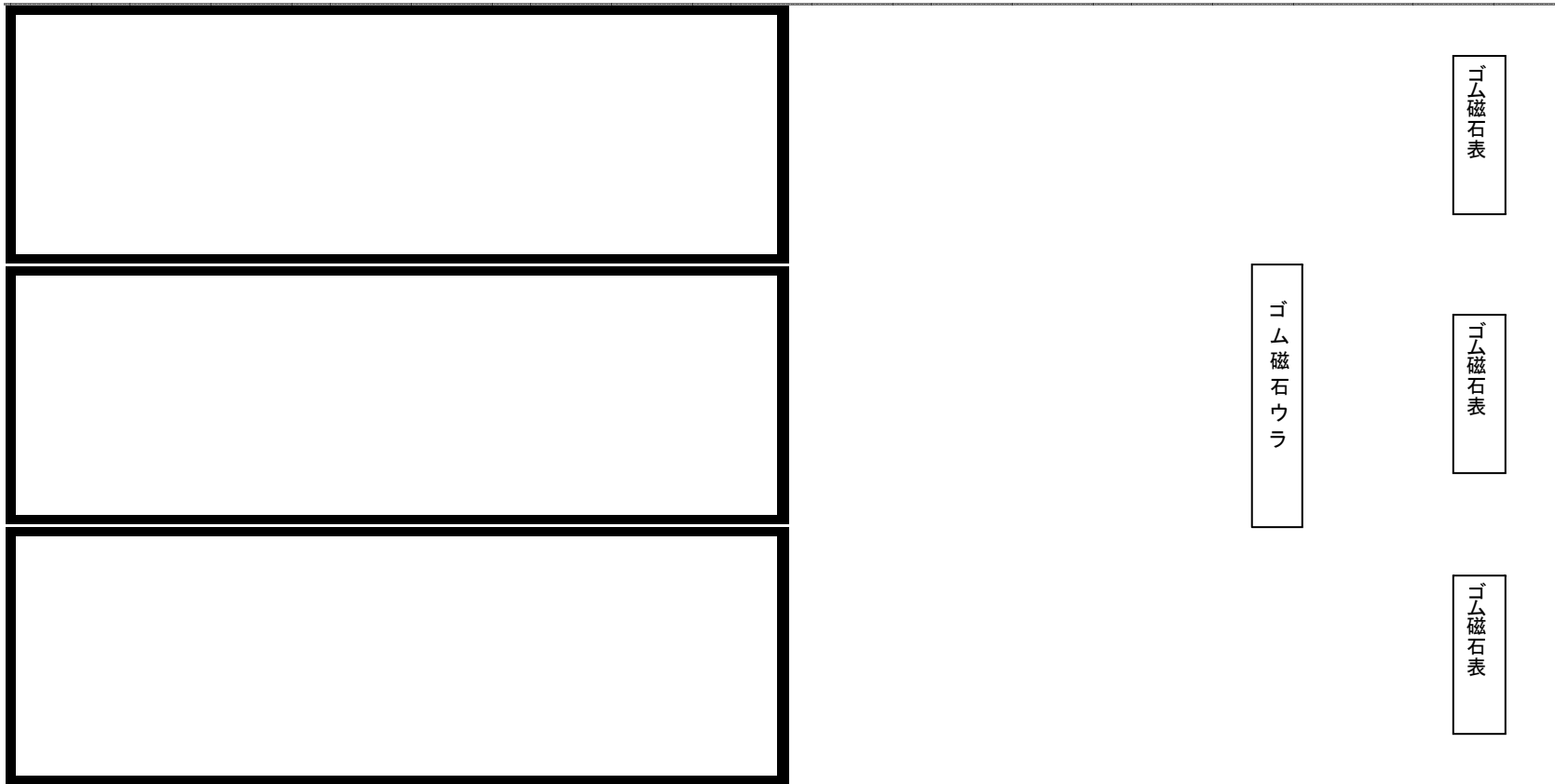
④仕上げ (まぼろしの1タイルのウラ 8ページ)



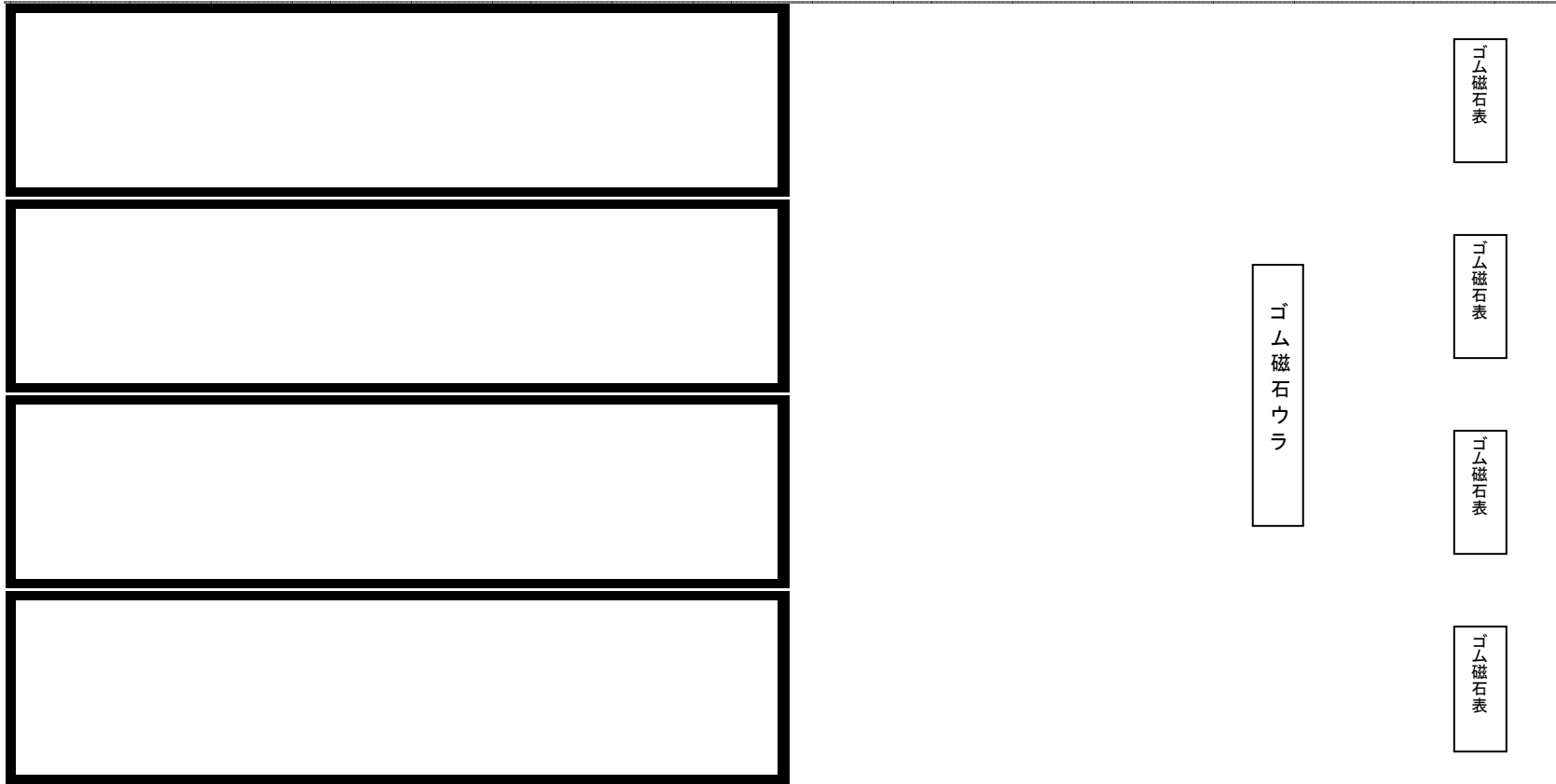
※拡大率139%は、15 cm にするためです。プリンターによって誤差があると思いますので調整してください。

※ゴム磁石を表向けにしたり、ウラ向けにしたりしているのは、黒板にくっつくか、タイルにくっつくかによるためです。

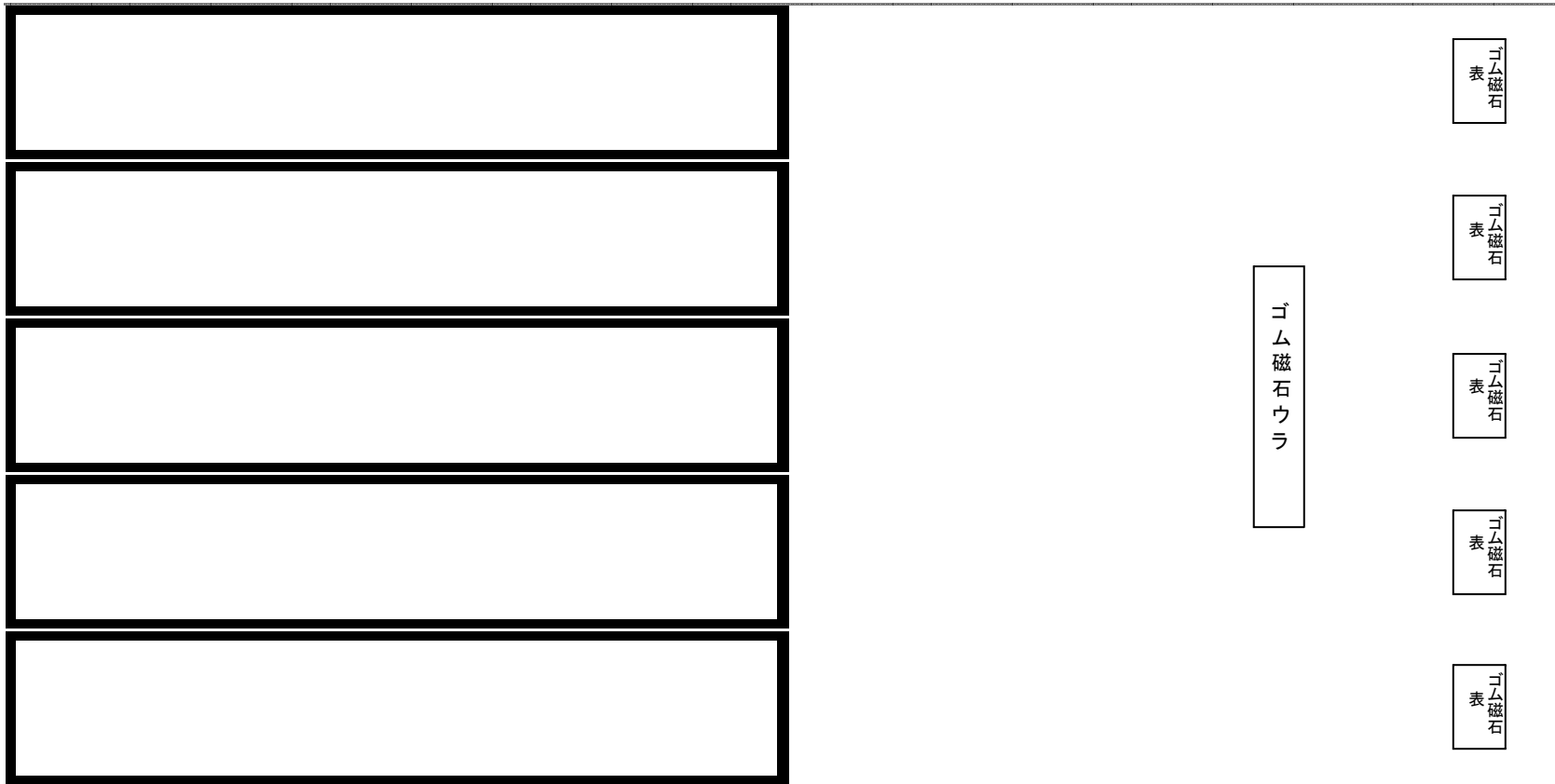
※ステンレス板は、厚さ 0.1mm のり付きのものをホームセンターで買いました。少し高いです。薄くて磁石にくっつけば他の物でもいいです。



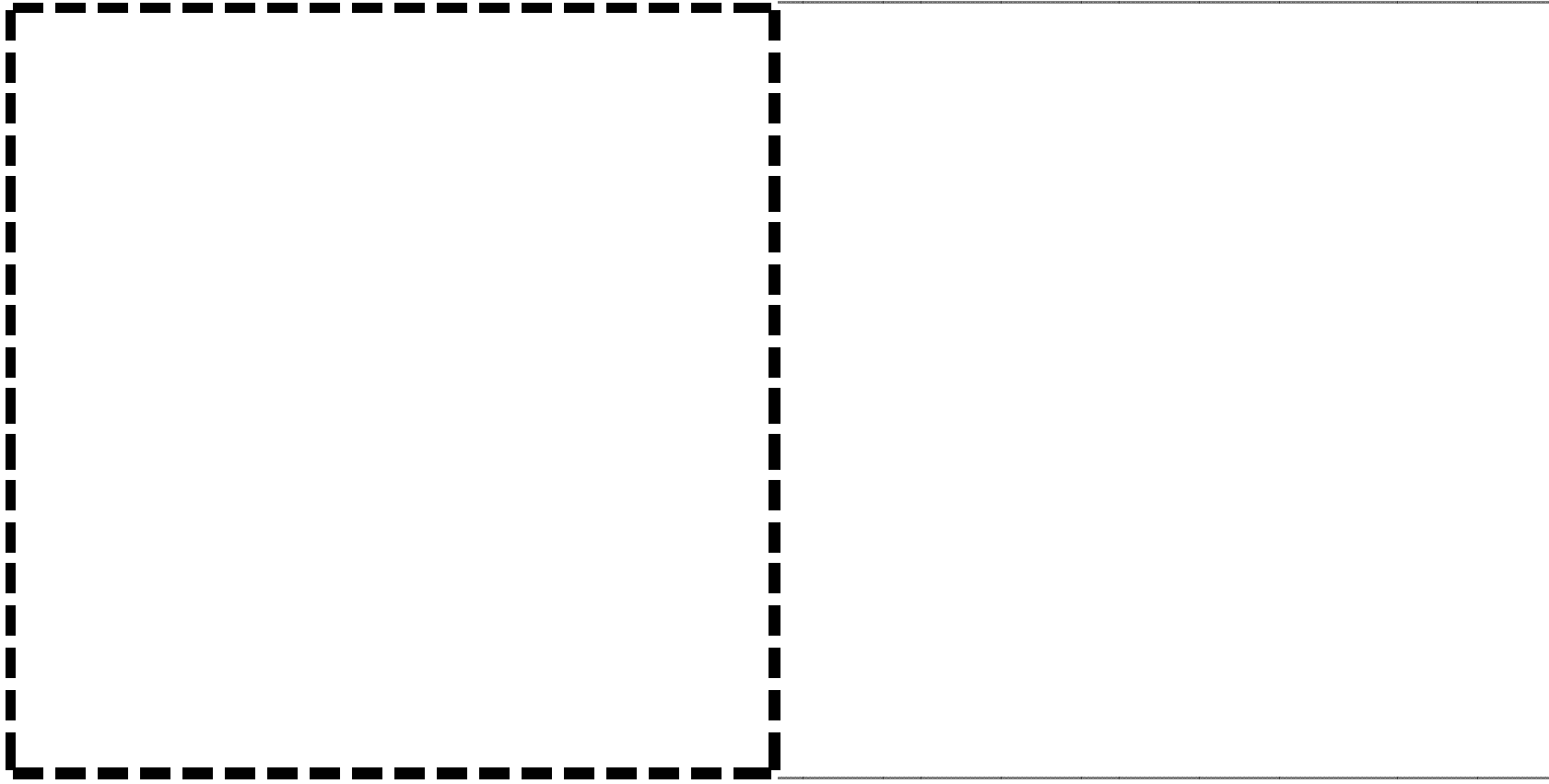
B4用紙(横)に139%拡大印刷で1辺15cmになります。



B4用紙(横)に139%拡大印刷で1辺15cmになります。



B4用紙(横)に139%拡大印刷で1辺15cmになります。



B4用紙(横)に139%拡大印刷で1辺15cmになります。